



豊田市立萩野小学校たより

第321号 令和6年5月28日発行

萩野の子



学校 HP 携帯サイト



4月19日 おいしくなあれ！ 4年目のしょうゆ仕込み

今年度で4年目となる醤油仕込みです。今年度も長野県で醤油製造に携わっていらっしゃる井上時満さんが来てくださり、醤油の作り方やその思いをお話ししてくださいました。井上さんは子どもたちが自分で考えてできるようにと一切口をはさまず、温かく見守ってくださっていました。子どもたちも4年目とあって、高学年を中心に手際よく大豆と麴をまぜ、最後に井戸水を入れて仕込むことができました。

今後は、5・6年生で天地返しを定期的に行い、順調に進めば来年の3月に絞り出しができます。過去3年間とても上質な醤油に仕上がっております。その醤油を来校された方々にお配りしているのですが「大変おいしかった。」と好評いただいております。今年度も今まで以上に味わいのある醤油が完成することを期待しています。

井上さんをはじめ、地域の方の協力によりこの醤油仕込みができましたこと感謝申し上げます。



4月30日 今年は〇〇をがんばるぞ！（21年目）



この日は萩野小で公開授業が行われ、そのあと地域の方々と一緒に三角山登山をしました。

三角山登山では、児童を含め、参加された方々全員山頂に上ることができました。山頂では、子どもたちが今年度の目標を叫びます。学習を頑張る子、習いごとを頑張る子など、それぞれの思いを込めて大きな声で叫ぶことができました。一緒に登っていただいた皆様お疲れさまでした。



5月24日 鮎の放流体験

今年度で3回目となります、巴川環境保全会（巴川漁業共同組合）の河川環境活動の一環として、全校児童がアユの放流体験活動を実施しました。はじめに豊田加茂農林水産事務所の方から、アユについて出前授業を行っていただきました。授業では、鮎の生態についてと、愛知の有名な水産物が鮎の他にもウナギ、アサリ、ワタリガニなどであることを教えていただきました。イラストを用いてどの学年にも分かりやすく説明してくださいました。その後、稚アユを手にとって観察し、バケツを使って足助川に放流しました。この活動の実施にあたって、漁協関係者の皆様にご尽力いただきました。ありがとうございました。



5月27日 太極拳体験(共働本部主催)

桑田和交流館で定期的に「太極拳教室」が行われています。本校の子どもたちにも体験をということで、地域コーディネーターさんの声かけにより、今回の実施に至りました。講師の先生と生徒さん合わせて7名の方々がふれあいセンターに来てくださり、3年生以上の児童と太極拳をしました。子どもたちは、講師の先生の型を見よう見まねで体を動かしていました。映像でだいたいイメージはあるのですが、実際にやってみると、決まった型や動き、呼吸が思ったより難しく、動き自体はゆっくりなのにじわっと汗が出てきます。全身がぽかぽかとしとても健康になった気がしました。



この体験を通して、地区の皆様方と子どもたちとの新しい出会いがありました。通常の学校行事は児童に関係する方々の参加が多いのですが、このように地区の活動に加わらせていただくことで地域の様々な方々とコミュニケーションをとることができるようになります。今後もこのような活動を積極的に取り入れていけたらと思っています。